

高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の

指定文化財(建造物)

りゅうぐうもん(きゅうしょうでんじさんもん)

龍宮門(旧正伝寺山門)

新高総早倉矢井
見梁社島敷掛原
市市市町市町市

浅
口
市

里笠
庄岡
町市



場所

浅口市鴨方町鴨方



時代

江戸時代



指定年月日

平成24(2012)年
2月22日



所有

浅口市



見学

見学可



この建造物について

正伝寺は、元亀2(1571)年に建てられた浄土真宗のお寺で、明治30(1897)年に廃寺となりました。お寺の面影は、この門や石垣だけになります。

明治から昭和時代にかけて、この地に学校が建ち、この門は校門として使用され、龍宮門の愛称で親しまれています。

山門は龍宮門形式、重層で桁や垂木は丹が塗られています。屋根は入母屋造りで本瓦葺、棟の両端に鳥衾をもった獅子口を乗せ、破風には懸魚が付きます。下層の内部は木造で、これに漆喰を上から塗って外壁を造っています。外壁の基部は、斜格子状のなまこ壁です。

この門は、池田家文庫の絵図にも記載されており、当地域を代表する江戸時代の貴重な建物です。